

<飲食店経営者の方へのお願い>

新型コロナウイルス感染拡大を防止するために
<感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫>

感染リスクが高まる5つの場面（飲食店では3つの場面）

場面1：飲酒を伴う懇親会等

- ・飲酒により注意力の低下、大きな声になりやすい
- ・特に襖などで区切られた狭い空間に、長時間、大人数が滞在すること
- ・回し飲みや箸などの共用



場面2：大人数や長時間におよぶ飲食

- ・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒・大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすい



場面3：マスクなしでの会話

- ・マスクなしで近距離で会話することにより飛沫感染
- ・昼カラオケなどでの感染事例がある
- ・送迎等、車やバスで移動時にも注意が必要



業種別ガイドラインの確実な実施

- ・従業員の体調管理
- ・席ごとのアクリル板等の効果的な設置
- ・十分な換気、補助的に扇風機の適切な利用
- ・マスク着用、清掃、消毒、手洗い、アルコール消毒液の設置

冬に向けての換気対策

- ・換気扇を常時起動
- ・窓の開放による換気（30分に1回以上、数分間程度、窓を全開する等）

参考資料 第12回、第14回新型コロナウイルス感染症対策分科会資料

問合せ先

鳥取県くらしの安心推進課 電話0857-26-7982 FAX0857-26-8171